

令和7年3月25日(火曜日)

のと里山空港内 奥能登行政センター 4F

能登地域の地域公共交通の現状と課題 及び
石川県能登地域公共交通計画の概要について
～ 能登半島地震からの復興にむけて！ ～

公立小松大学 教授

(石川県能登地域公共交通協議会 会長)

高山 純一

資料作成:塩土圭介氏(株式会社 日本海コンサルタント)

本日の話題提供の内容

(1)能登半島地震の概要

(2)地震発生前における公共交通の概要と復旧過程

(3)地震発生後に立ち上げた「公共交通情報提供サイト」

(4)石川県能登地域公共交通計画の概要について



液状化、隆起(内灘町西荒屋)



大規模火災(輪島市朝市通り周辺)



津波被害(珠洲市飯田町)



家屋倒壊+液状化+津波(珠洲市宝立町)



道路網の寸断(のと里山海道)



漁港の陸化(輪島市門前・深見)

報道で目にした映像を遙かに超える現状に、ただただ絶句

珠洲市宝立町鵜飼 液状化+家屋倒壊+津波のトリプル被害



浮き上がったマンホール(1.5m程度)



目の前に横たわる「半島特有の」交通課題

奥能登の幹線道路でのGPS走行ログ
平均時速10km/h以下！（被災1週間後）



輪島市内 行きも帰りも大渋滞
自衛隊車も給水車も
身動き取れず



1本しかない幹線道路
片側交互通行(信号なし)の連続
正直、どうしようもなかった



【公式】国土交通省 北陸地方整備局
@mlit_hokuriku

#国道249号 穴水町乙ヶ崎付近で、水道管損傷による緊急工事を実施しています。現場は #片側交互通行 の規制を行っており、周辺道路は非常に混雑しています。注意して走行してください。

1/10 輪島→金沢 通常2時間のところ
10時間！



午後6:46 · 2024年1月10日 · 6.7万 件の表示

📊 ポストのエンゲージメントを表示

🗨️ 3

🔄 527

❤️ 775

🔖 17

📤

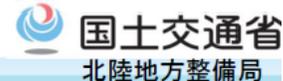
目の前に横たわる「半島特有の」交通課題

令和6年能登半島地震 道路復旧見える化マップ

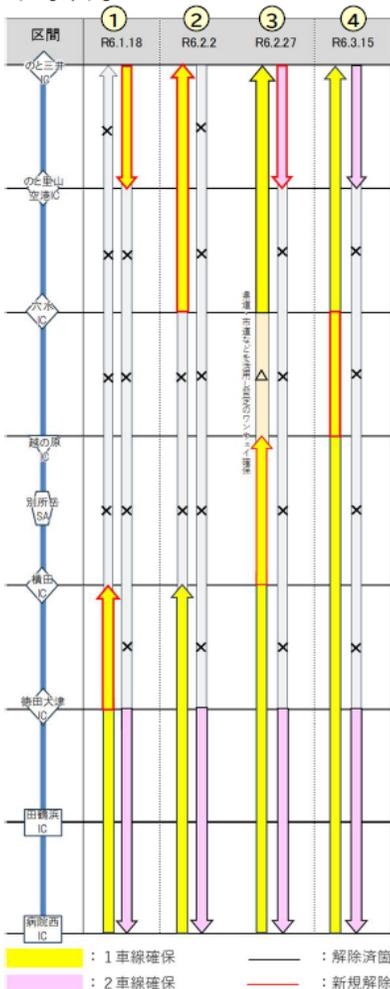
本ページは、令和6年1月1日に発生した能登半島地震への対応状況を掲載しており、最新の道路状況が反映されていないことがあります。

令和6年9月20日

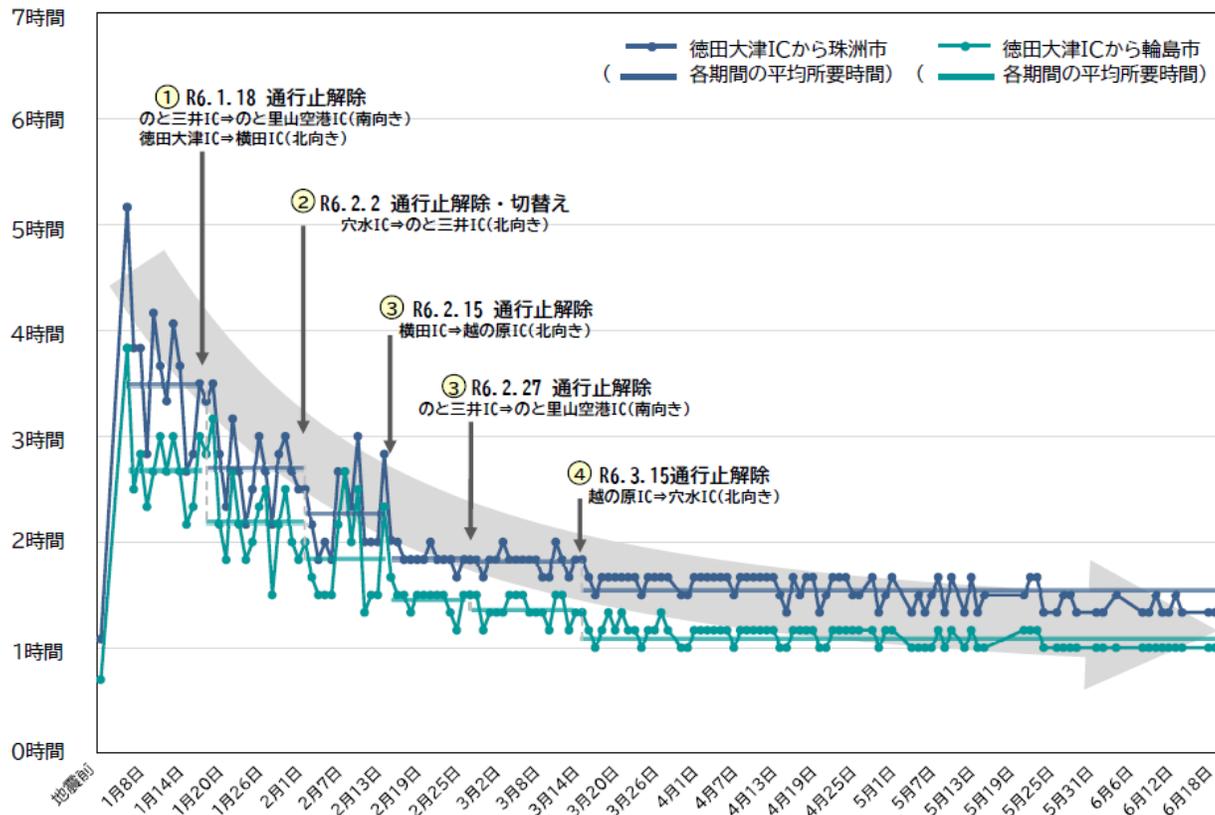
③交通状況(所要時間の変化)



◆時系列



◆所要時間の推移 (奥能登2市2町方面)



(出典) 所要時間は10分単位でまるめ
地震前: R3全国道路・街路交通情勢調査 日交通量により算出

1月6日~1月15日:
実走実績(徳田大津ICからの出発時刻は7時~9時)

1月16日~6月21日:
令和6年能登半島地震 道路復旧見える化マップ(9時台発)

出されるようになった

出典: 北陸地方整備局HP
第4回石川県災害時交通マネジメント会議資料(能登半島地震)

(2)能登半島地震発生前における公共交通の現状と公共交通復旧過程 (2か月3か月かかったが、 日々刻々と復旧が進み、人流も復活)



能登方面特急バス 一部運行再開

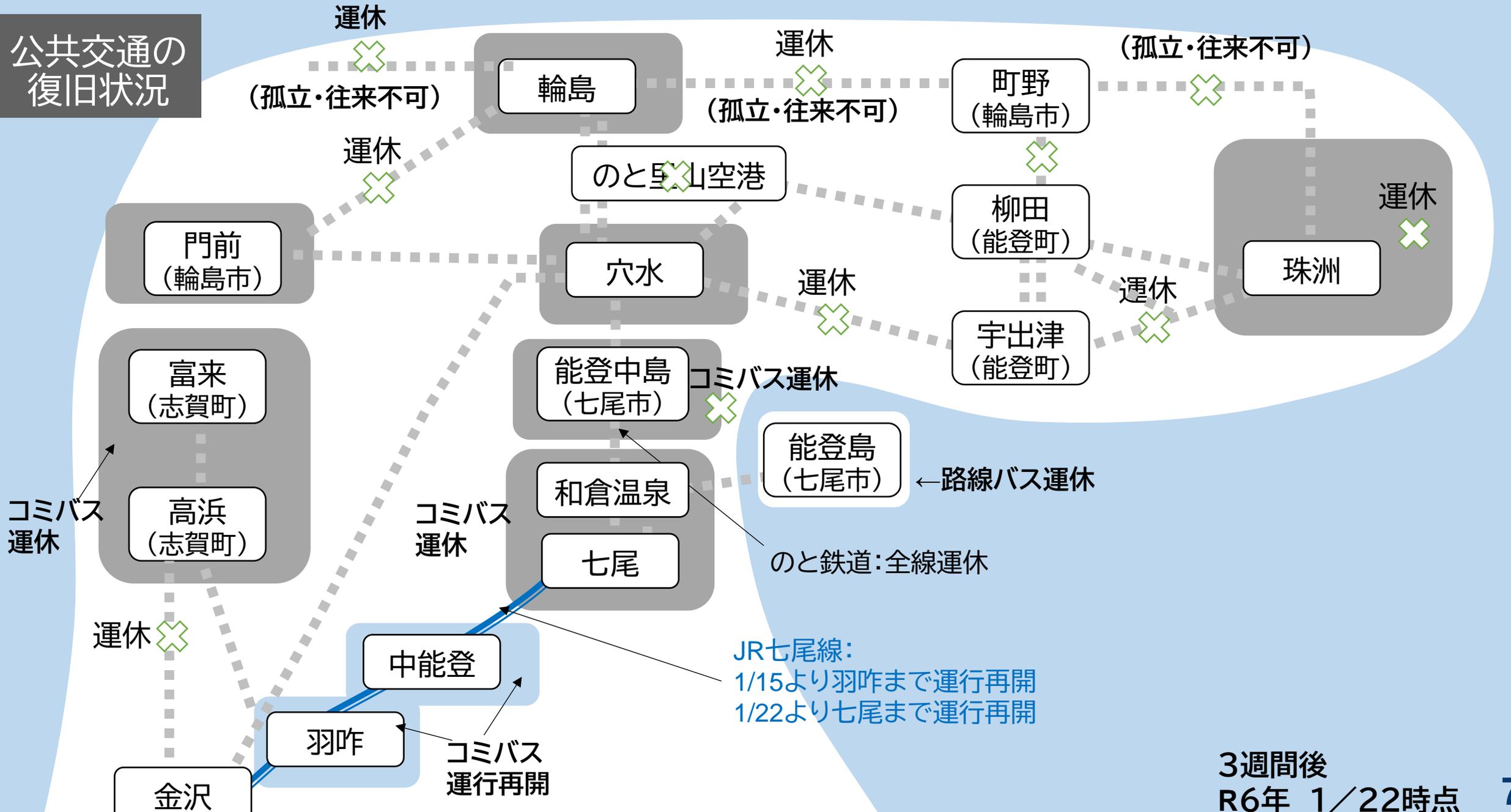


JR七尾線運行再開

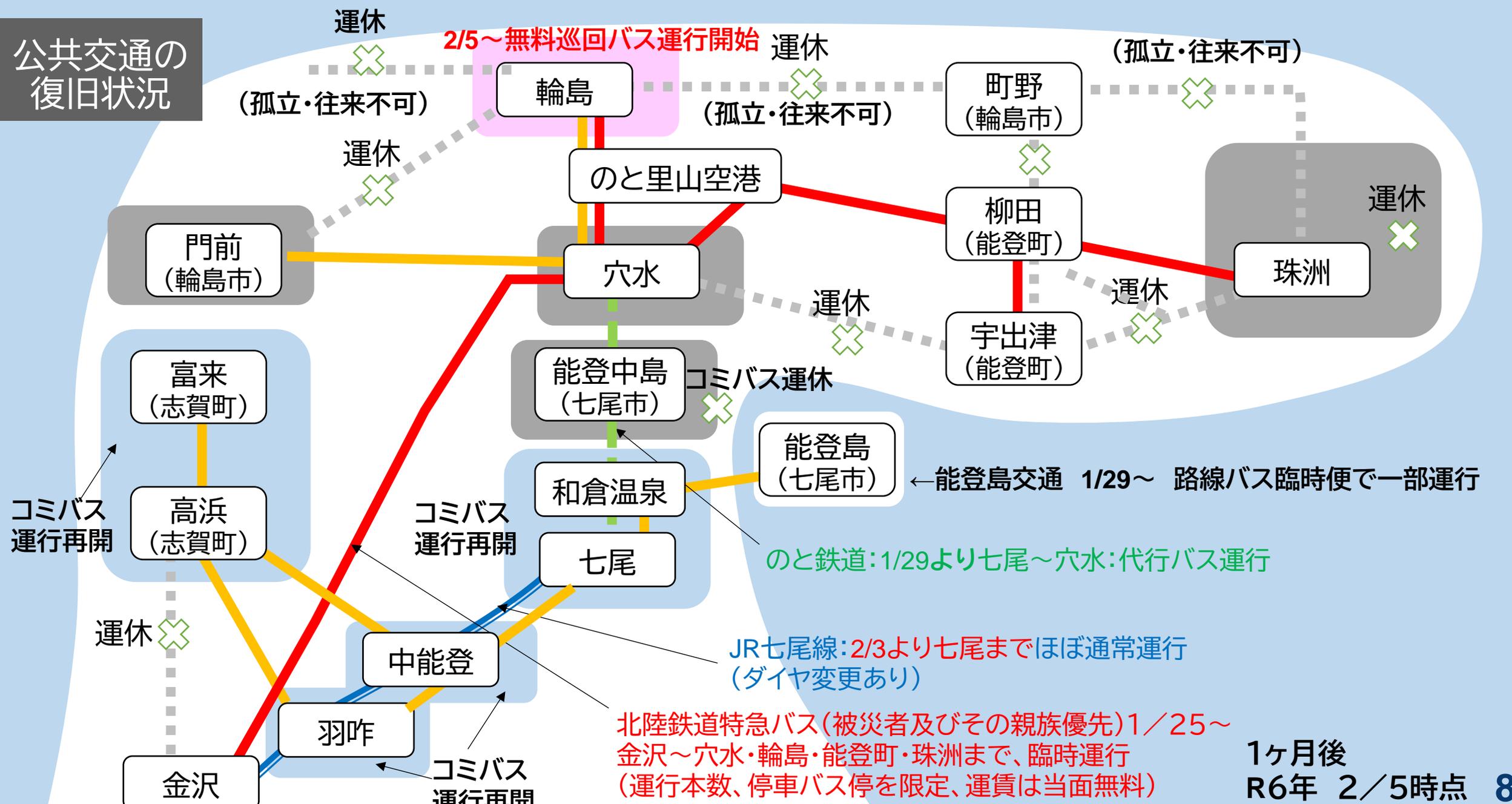


輪島市内無料巡回バス 運行開始

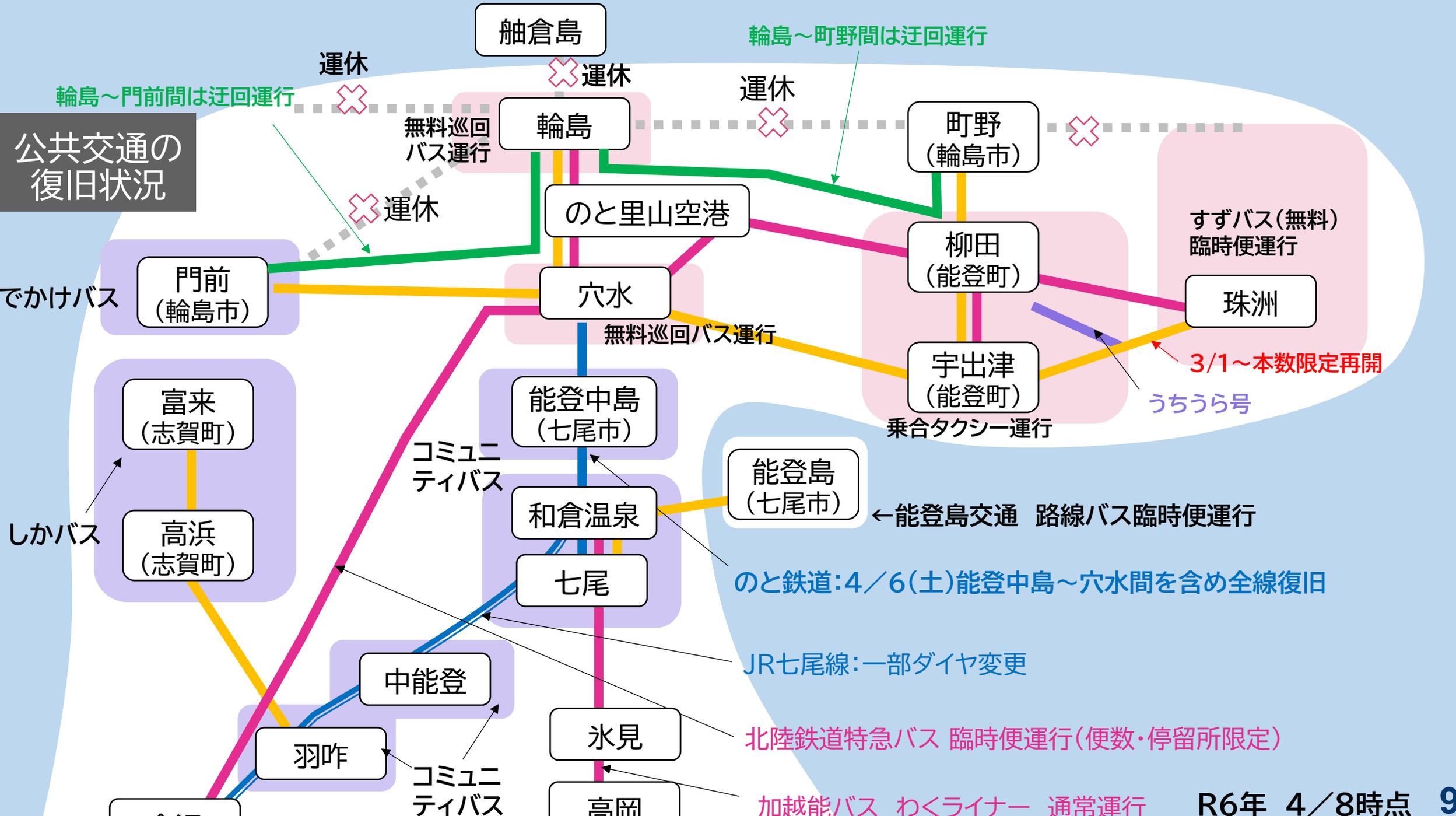
公共交通の復旧状況



公共交通の復旧状況



公共交通の復旧状況



輪島～門前間は迂回運行

輪島～町野間は迂回運行

運休

運休

運休

運休

運休

無料巡回バス運行

すずバス(無料)臨時便運行

らでかけバス

門前 (輪島市)

輪島

穴水

能登中島 (七尾市)

和倉温泉

七尾

町野 (輪島市)

柳田 (能登町)

宇出津 (能登町)

能登島 (七尾市)

珠洲

3/1～本数限定再開

うちうら号

乗合タクシー運行

しかバス

富来 (志賀町)

高浜 (志賀町)

コミュニティバス

能登島交通 路線バス臨時便運行

のと鉄道:4/6(土)能登中島～穴水間を含め全線復旧

JR七尾線:一部ダイヤ変更

北陸鉄道特急バス 臨時便運行(便数・停留所限定)

中能登

羽咋

コミュニティバス

氷見

高岡

加越能バス わくライナー 通常運行

公共交通の復旧状況

門前地区
無料バス
愛のりバス

しかバス

舳倉島

南志見～町野間は迂回運行
(輪島～南志見間は運行再開)

運休

×運休

輪島～門前間は迂回運行

8/1～
デマンド交通運行

×運休

輪島

町野
(輪島市)

×

すずバス(無料)
臨時便運行

のと里山空港

柳田
(能登町)

門前
(輪島市)

穴水

無料巡回バス運行

宇出津
(能登町)

3/1～本数限定再開

うちうら号

富来
(志賀町)

能登中島
(七尾市)

和倉温泉

能登島
(七尾市)

←能登島交通 6/3～通常運行

高浜
(志賀町)

七尾

のと鉄道:7/20(土)より通常の本数・速度で運行

JR七尾線:7/20(土)より通常ダイヤで運行

北陸鉄道特急バス 臨時便運行(便数・停留所限定)

中能登

氷見

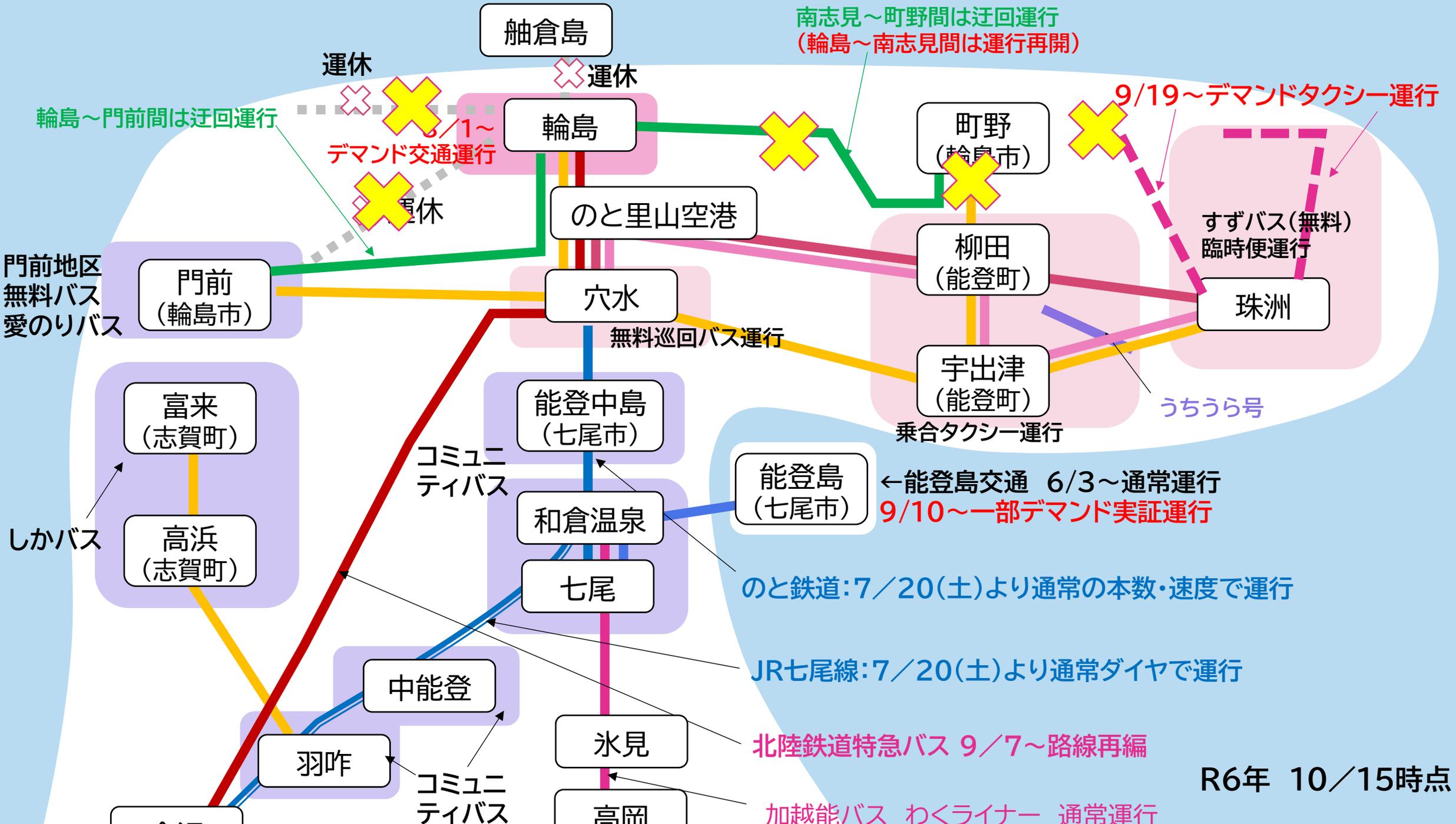
羽咋

コミュニ
ティバス

高岡

加越能バス わくライナー 通常運行

R6年 8/1時点 10



舂倉島

南志見～町野間は迂回運行
(輪島～南志見間は運行再開)

運休

×運休

輪島～門前間は迂回運行

9/1～
デマンド交通運行

9/19～デマンドタクシー運行

輪島

町野
(輪島市)

のと里山空港

すずバス(無料)
臨時便運行

門前地区
無料バス
愛のりバス

門前
(輪島市)

柳田
(能登町)

珠洲

穴水

無料巡回バス運行

宇出津
(能登町)

うちうら号

富来
(志賀町)

能登中島
(七尾市)

乗合タクシー運行

能登島
(七尾市)

←能登島交通 6/3～通常運行
9/10～一部デマンド実証運行

しかバス

高浜
(志賀町)

和倉温泉

のと鉄道:7/20(土)より通常の本数・速度で運行

七尾

JR七尾線:7/20(土)より通常ダイヤで運行

中能登

北陸鉄道特急バス 9/7～路線再編

羽咋

氷見

R6年 10/15時点

コミュニ
ティバス

高岡

加越能バス わくライナー 通常運行

金沢

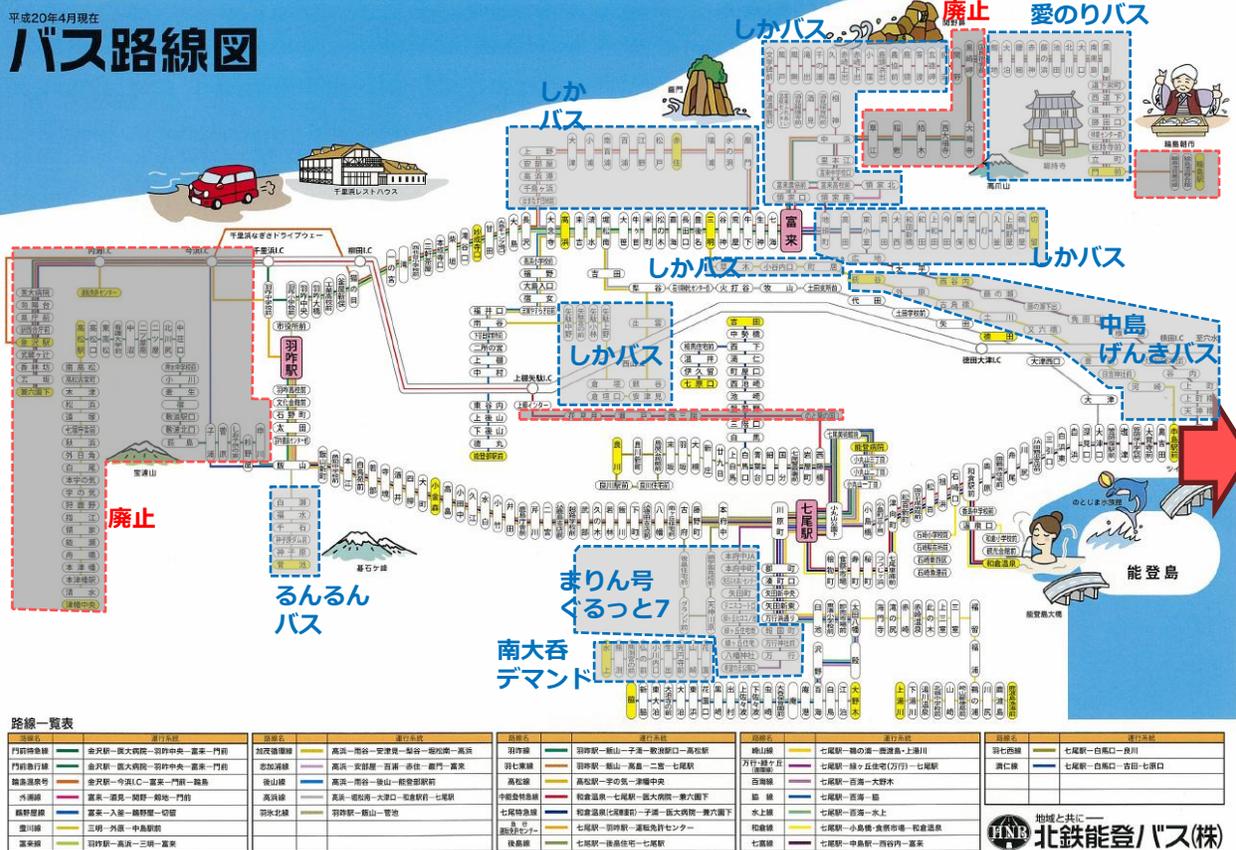


場所によっては、「地震よりもひどい」

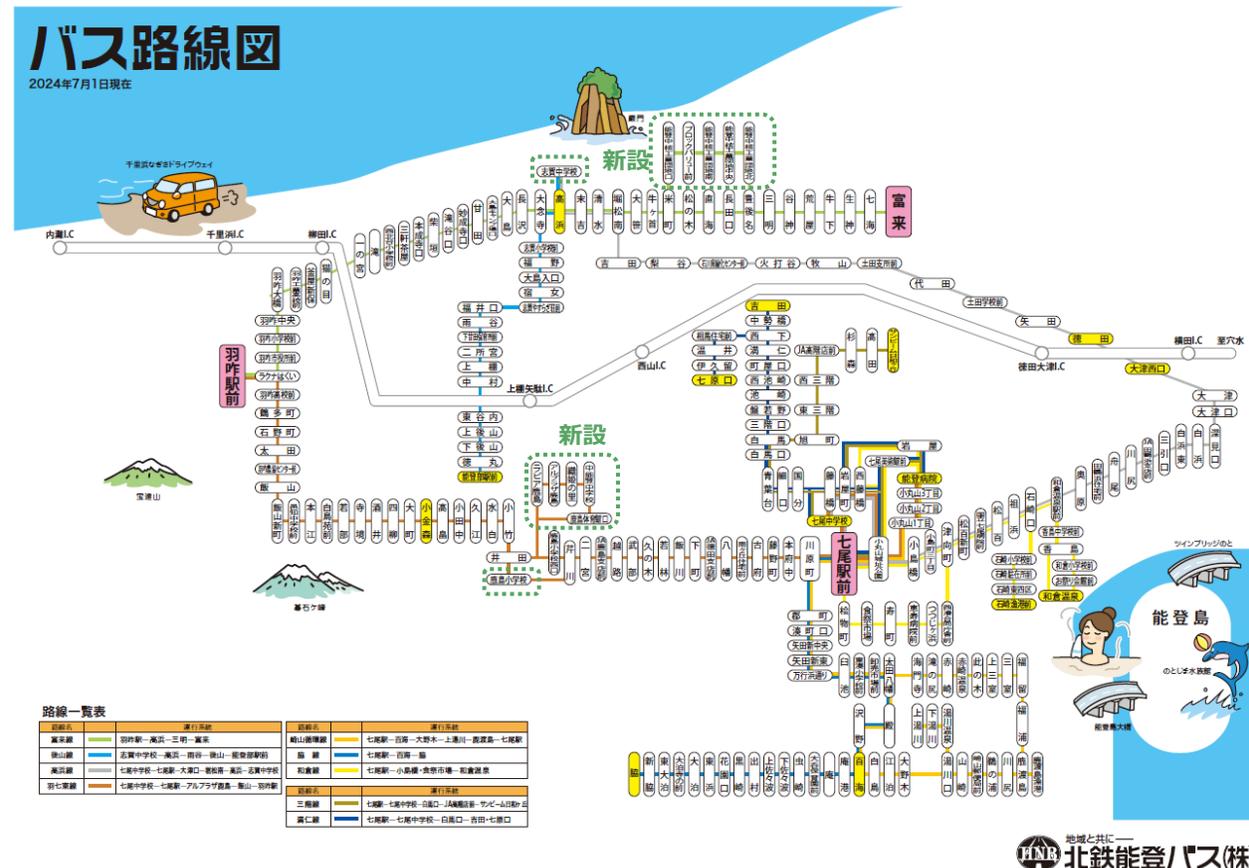


北鉄能登バス路線図 (2008→2023年) 「中能登エリア」

2008年から2023年にかけて、中能登エリアのバスは利用者数の低迷等の要因により、段階的に廃止され、自治体運営のコミュニティバス等に転換されているほか、市町を結ぶ一部路線（宝達志水町以南、富来～門前間など）は廃止となっている。



2008年 (平成20年)



2024年 (令和6年)

路線一覧表

路線名	運行区間	路線名	運行区間
羽前線	羽前駅 - 高田 - 三ツ井 - 富来	七尾線	七尾駅 - 百石 - 大野木 - 上津川 - 藤原 - 七尾駅
富来線	富来駅 - 富来 - 富来 - 富来	七尾線	七尾駅 - 百石 - 大野木 - 上津川 - 藤原 - 七尾駅
富来線	富来駅 - 富来 - 富来 - 富来	七尾線	七尾駅 - 百石 - 大野木 - 上津川 - 藤原 - 七尾駅
富来線	富来駅 - 富来 - 富来 - 富来	七尾線	七尾駅 - 百石 - 大野木 - 上津川 - 藤原 - 七尾駅

奥能登エリア 一般路線バスの現状 (R5年時点)

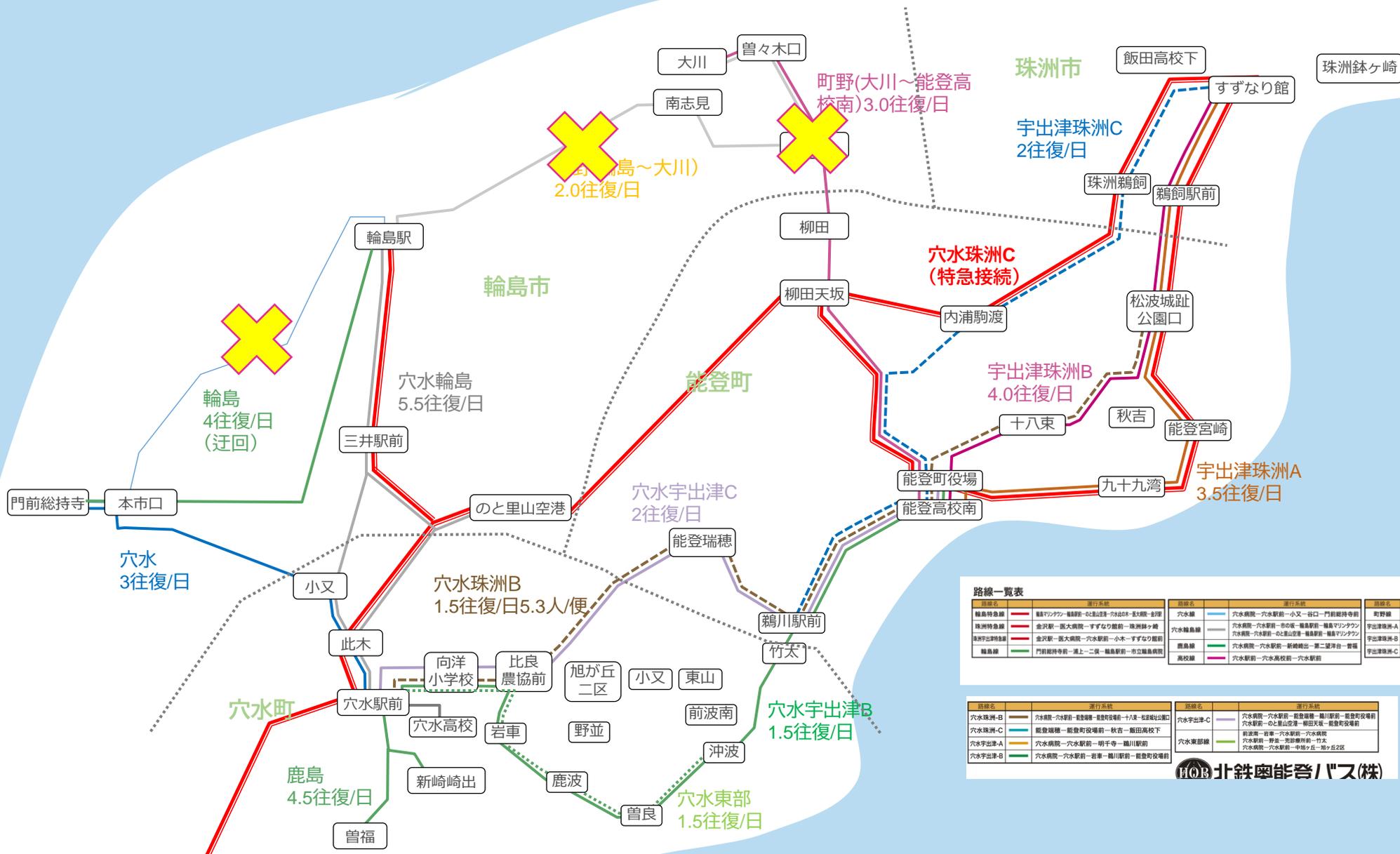


路線一覧表

路線名	運行系統	路線名	運行系統	路線名	運行系統
輪島特急線	輪島マリンパーク-輪島駅前-のと里山空港-穴水駅前-比良農協前-全津	穴水線	穴水病院-穴水駅前-小又-谷口-門前総持寺前	町野線	市立輪島病院-輪島駅前-曾々木口-能登町役場前-能登町役場
珠洲特急線	金沢駅-飯田橋前-すずなり駅前-珠洲駅前-松波マリンパーク	穴水輪島線	穴水病院-穴水駅前-のと里山空港-輪島駅前-輪島マリンパーク	宇出津線A	珠洲駅前-輪島駅前-小本坂-能登町役場前-能登町役場
珠洲宇出津特急線	金沢駅-飯田橋前-穴水駅前-小水-すずなり駅前	鹿島線	穴水病院-穴水駅前-新崎崎出-第二浮台-曾福	宇出津線B	珠洲駅前-輪島駅前-十八東-能登町役場前-能登町役場
輪島線	門前総持寺前-浦上-二区-輪島駅前-市立輪島病院	高校線	穴水駅前-穴水高校前-穴水駅前	宇出津線C	飯田高校下-内浦駒渡-能登町役場前-輪島駅前

路線名	運行系統	路線名	運行系統
穴水珠洲-B	穴水病院-穴水駅前-能登町役場前-十八東-飯田橋前	穴水宇出津-C	穴水病院-穴水駅前-能登町役場前-輪島駅前-能登町役場前
穴水珠洲-C	能登瑞穂-能登町役場前-秋吉-飯田高校下	穴水東部線	穴水駅前-野並-穴水駅前-竹太
穴水宇出津-A	穴水病院-穴水駅前-明千寺-輪島駅前		
穴水宇出津-B	穴水病院-穴水駅前-若草-輪島駅前-能登町役場前		

奥能登エリア 一般路線バスの現状 (R6年9月時点★豪雨後)



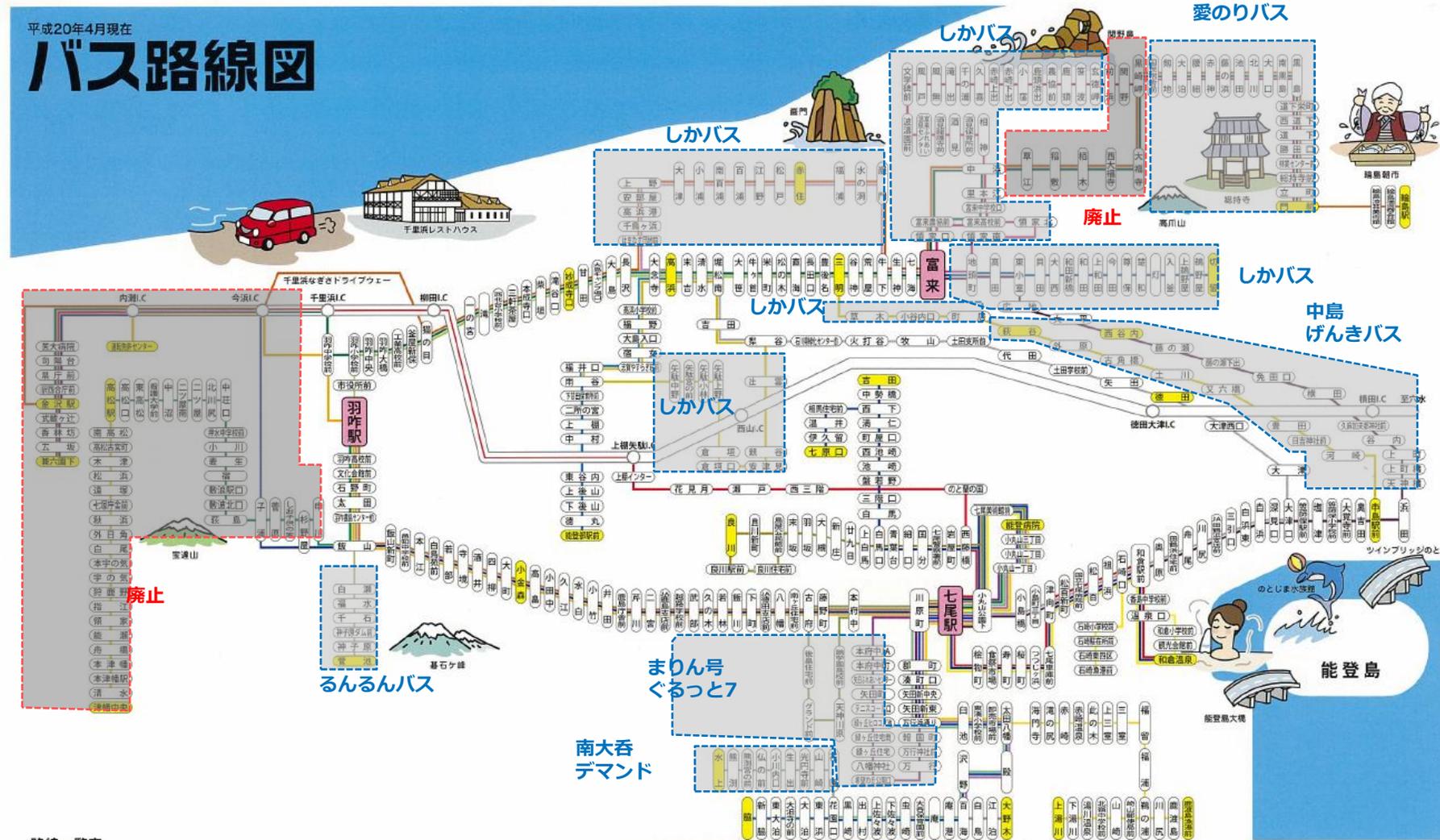
路線一覧表

路線名	運行系統	路線名	運行系統	路線名	運行系統
輪島特急線	輪島マリンパーク-輪島駅前-のと里山空港-穴水駅前-比良農協前-全線	穴水線	穴水病院-穴水駅前-小又-谷口-門前総持寺前	町野線	市立輪島病院-輪島駅前-曾々木口-能登町役場前-能登高校南
珠洲特急線	金沢駅-飯田病院-すずなり館前-珠洲鉢ヶ崎	穴水珠洲線	穴水病院-穴水駅前-のと里山空港-輪島駅前-輪島マリンパーク	宇出津線A	珠洲鉢ヶ崎-鶏飼駅前-小本坂-能登町役場前-能登高校南
珠洲宇出津特急線	金沢駅-飯田病院-穴水駅前-小本坂-すずなり館前	鹿島線	穴水病院-穴水駅前-新崎崎出-第二展望台-曾福	宇出津線B	珠洲鉢ヶ崎-鶏飼駅前-十八東-能登町役場前-能登高校南
輪島線	門前総持寺前-浦上-二区-輪島駅前-市立輪島病院	高校線	穴水駅前-穴水高校前-穴水駅前	宇出津線C	飯田高校下-内浦駒渡-能登町役場前-鷺川駅前

路線名	運行系統	路線名	運行系統
穴水珠洲-B	穴水病院-穴水駅前-能登瑞穂-能登町役場前-十八東-飯田城趾公園	穴水宇出津-C	穴水病院-穴水駅前-能登瑞穂-鷺川駅前-能登町役場前
穴水珠洲-C	能登瑞穂-能登町役場前-秋吉-飯田高校下	穴水東部線	前波南-岩車-穴水駅前-穴水病院
穴水宇出津-A	穴水病院-穴水駅前-明千寺-鷺川駅前	穴水宇出津-B	穴水駅前-野並-新崎崎出前-竹太
穴水宇出津-B	穴水病院-穴水駅前-岩車-鷺川駅前-能登町役場前		穴水病院-穴水駅前-沖波ヶ崎-島ヶ丘2区

中能登エリア 一般路線バスの現状 (2009→2023年)

2009年から2023年にかけて、中能登エリアのバスは利用者数の低迷及び運転士不足等の要因により、段階的に廃止され、自治体運営のコミュニティバス等に転換されているほか、市町を結ぶ一部路線は廃止となっている。



2023年 (令和5年)

路線一覧表

路線名	運行系統	路線名	運行系統	路線名	運行系統	路線名	運行系統	路線名	運行系統
門前特急線	金沢駅-医大病院-羽咋中央-富来-門前	加茂循環線	高浜-帯谷-安達見-梶谷-船橋南-高浜	羽咋線	羽咋駅-飯山-子清-飯沼駅-高松駅	輪山線	七尾駅-鶴の湯-農道島-上瀬川	羽七西線	七尾駅-白馬口-長川
門前急行線	金沢駅-医大病院-羽咋中央-富来-門前	志加浦線	高浜-安部屋-百瀬-赤住-門前-富来	羽七東線	羽咋駅-飯山-高島-二宮-七尾駅	万行-段々丘	七尾駅-緑ヶ丘住宅(万行)-七尾駅	溝仁線	七尾駅-白馬口-古田-七尾口
輪島温泉号	金沢駅-今頃IC-富来-門前-輪島	飯山線	高浜-帯谷-飯山-能登駅駅前	高松線	高松駅-宇の気-津幡中央	百瀬線	七尾駅-百瀬-大野木		
外浦線	富来-酒見-関野-郷地-門前	飯山線	高浜-堤松河-大津口-和倉駅前-七尾駅	中能登特急線	和倉温泉-七尾駅-医大病院-兼六園下	監線	七尾駅-西海-監		
輪野原線	富来-入笠-輪野原-切塚	羽咋北線	羽咋駅-飯山-菅池	七尾特急線	和倉温泉(七尾駅前)-子清-医大病院-兼六園下	水上線	七尾駅-西海-水上		
豊川線	三明-外原-中島駅前			急行	七尾駅-羽咋駅-運転免許センター	和倉線	七尾駅-小島橋-食祭市場-和倉温泉		
富来線	羽咋駅-高浜-三明-富来			後島線	七尾駅-後島住宅-七尾駅	七尾線	七尾駅-中島駅-西谷内-富来		

(3) 能登半島地震後に立ち上げた「公共交通情報提供サイト」

話の発端は

<https://noto.k-cat.jp>



- 発災当初、道路網、鉄道網ともに寸断
- 道路網の復旧に合わせ公共交通網の復旧が進む
→各事業者の発信する復旧情報を一覧にして発信したい！
ついでに、公共交通利用へ誘導し道路渋滞を緩和させたい！（MM）
- 平成30年の西日本豪雨時の災害時公共交通情報提供の知見を生かし
地元（高山、塩土氏など）と、それを支援する経験者（神田先生@呉高専、
藤原先生@広島大学、諸星さん@Modipなど）とでタッグを組んで実現



産学連携の研究会組織「のと公共交通情報研究会」

- 公立小松大学教授、金沢大学名誉教授 高山 純一(代表)
- 株式会社日本海コンサルタント 塩土 圭介(事務局)、片岸 将広
- 北陸鉄道株式会社
- 金沢の都市と交通を考える会(K. CAT)

協力体制

- 国土交通省 北陸信越運輸局
- 災害時公共交通情報提供研究会(平成30年7月豪雨災害時より活動)
 - 広島大学教授 藤原 章正
 - 呉工業高等専門学校教授 神田 佑亮
 - 合同会社MoDip 諸星 賢治



 能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ <small>(のと公共交通情報研究会)</small>	
穴水珠洲線 (すずなり館～穴水駅前)	定期便は全便運休 臨時ダイヤ・臨時経路にて穴水駅前～のと里山空港～能登町役場前～すずなり館前を結ぶ便を運行しています。 この便はのと里山空港で輪島特急に接続いたします。 運行時刻や停車停留所の詳細は こちら
穴水宇出津線 (穴水病院～岩車～能登町役場前) (穴水病院～能登瑞穂～鶴川駅前～能登町役場前)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、大町～栄町停留所は休止
宇出津珠洲線 (すずなり館～小木～能登高校南) (すずなり館～十八束～能登高校南) (鶴川駅前・能登町役場前～上町～飯田高校下)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、九十九湾～金大実験所口停留所、吾妻橋～技術専門学校前停留所は休止
穴水東部線 (宇加川～穴水総合病院)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、大町～栄町停留所は休止
輪島線 (門前総持寺前～輪島駅前)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、禪の里交流会館前、走出、日野尾、広瀬、保健センター前、本市停留所は休止 ※ 本市口～輪島駅前間は迂回運行につき途中停車なし
穴水線 (穴水総合病院～門前総持寺前)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、大町～栄町停留所、禪の里交流会館前～本市停留所は休止
鹿島線 (穴水総合病院・穴水駅前～曽福)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら
穴水輪島線 (穴水総合病院～輪島駅前)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、長沢、栄町、大島町、大町停留所は休止 ※三井駅前停留所は穴水方向は特急三井駅前(バイパス)停留所を使用
町野線 (大川～町野～柳田～宇出津) (大川～町野～柳田～輪島)	臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は こちら ※迂回運行により、真久停留所は休止 千枚田、名舟間迂回路完成に伴い珠洲道路経由(粟蔵～天坂橋停留所)から南志見経由に変更

公共交通

このページは
道・バスの



公共交通



広島(西日本豪雨)から石川(能登半島地震)の連携・継承

▼ 西日本豪雨(2018)

- 災害時BRT含めた交通手段全般の情報提供サイト
- 学が主導し、官民と連携
- 広島県バス協会のサーバ・ドメイン下

▼ 能登半島地震 (2024)

- 学+産官のコミュニティが主体 (K-CAT)
- 現地の関係者の方々との連携構築
- K-CATのサーバ・ドメイン下

• サイト構成・運営方法のノウハウを提供 (サイト構築作業を共同実施)

The screenshot shows a website interface with a map of Hiroshima and surrounding areas. The map highlights bus routes and stations, including Hiroshima Station and Hiroshima Port. A sidebar on the left contains a list of updates and news items.

• サイト構築・更新・情報収集等 最前線の対応

The screenshot shows a modern website interface with a grid of transport mode icons: JR West, Noto Railway, Special Bus, Airplane, Local Bus, Community Bus, Taxi, and Holm Air. Below the grid is a public transport map showing routes and stations in the Noto region.



情報の取得と更新(PULL型からPUSH型の運用へ)



HP更新監視

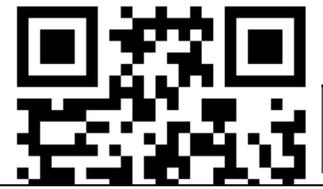
▶メールで通知

ツールでの改善

関係構築での改善

事業者や自治体からHP
公開前に事前連絡





主なポイント(見た目の工夫など)



公共交通情報

※目次の凡例：青：通常ダイヤで運行 黄：一部運休または臨時ダイヤ 赤：運休

目次 [閉じる]

- JR西日本(金沢～七尾・和倉温泉)【全線復旧・特急一部運休】
- のと鉄道【七尾～能登中島間：2/15から復旧】【能登中島～穴水：4/5まで代行バス】【4/6全線再開見込み】
- 特急バス(金沢～穴水・輪島・能登町・珠洲)【臨時便運行】
 - 輪島特急：金沢駅～穴水～(のと里山空港)～輪島市役所前
 - 珠洲特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～珠洲市役所前
 - 珠洲宇出津特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～柳田～能登町役場
 - 高浜急行：金沢駅～高浜
- 高岡・氷見～和倉温泉 特急バス「わくライナー」(加越能バス)
- のと里山空港関連
 - フライト情報(ANA)
 - 交通アクセス(ふるさとタクシーなど)【要予約】
- 奥能登地区一般路線バス(輪島、珠洲、穴水、能登)(北鉄奥能登バス)
- 能登地区一般路線バス(七尾、羽咋、中能登、志賀)(北鉄能登バス担当便)
 - 七尾駅発着路線【3/3より、一部路線を除き全便運行再開】
 - 羽咋駅～志賀町関連路線【3/3より、一部路線を除き全便運行再開】
- 能登島方面(能登島交通)【臨時便運行】
- 各市町のコミュニティバス等
 - 七尾市【一部運行再開】
 - 輪島市【無料巡回バス運行開始】
 - 珠洲市【すずバス臨時便運行開始】
 - 羽咋市【運行再開】
 - 宝達志水町【運行再開】
 - 中能登町【運行再開】
 - 志賀町【運行再開】
 - 穴水町【臨時無料バス運行開始】
 - 能登町【一部運行再開】
- タクシー
- 災害ボランティアに参加される方の現地への移動に関して

Webサイトのファーストビューを意識し
サイト上部に各交通機関のボタンを配置

※参考：ファーストビュー離脱率

Webサイトを離れてしまう確率は、
ランディングページで平均70%以上、
コーポレートサイトで平均40%～60%

目次の色付け

一目でどこが通常時と違う運行となっているか
把握がし易いような工夫を実施



主なポイント(のりつぎ時刻表)

金沢～穴水間の乗り継ぎ時刻表 (2/15～)

2/15から、のと鉄道が一部で運転再開し所要時間が大幅に短縮されました。
混雑する時間帯では自動車より早く金沢まで移動することができます。

- 金沢→七尾 最速で52分
- 金沢→穴水 最速で2時間25分

能登地域の道路交通渋滞緩和のため、是非公共交通機関をご利用ください。

2月15日からの時刻表 (金沢→穴水方面)					「特急」能登 かがり火 1号		「特急」能登 かがり火 3号		「特急」サン ダーバード 17号 大阪 10:42	「特急」能登 かがり火 5号			「特急」能登 かがり火 7号	
JR 七尾線	金沢	発	5:31	6:30	8:56		11:21	12:31	13:27	15:00		15:29	17:05	18:35
	羽咋	発	6:29	7:26	9:29		11:55	13:29	14:01	15:32		16:29	18:06	19:11
	七尾	着	7:10	7:55	9:48		12:13	13:57	14:21	15:52		17:00	18:35	19:31
のと鉄道	七尾	発	7:15	8:24	9:49 → 10:21	12:15	14:05	14:24	15:54 → 16:18	17:20	18:40	19:59		
	和倉温泉	着	7:22	8:31	9:56	10:28	12:21	14:12	14:30	16:00	16:25	17:27	18:47	20:06
	能登中島	着	7:38	8:47		10:44		14:28			16:41	17:43	19:03	20:22
代行バス	能登中島	発	7:45	9:00		10:50		14:40			16:50	17:50	19:10	20:30
	穴水	着	8:20	9:35		11:25		15:15			17:25	18:25	19:45	21:05
金沢→七尾までの所要時間			1時間39分	1時間25分	52分	-	52分	1時間26分	54分	52分	-	1時間31分	1時間30分	56分
金沢→穴水までの所要時間			2時間49分	3時間05分	2時間29分		-	2時間44分		2時間25分		2時間56分	2時間40分	2時間30分

交通情報「民」が発信

地震後、能登半島では渋滞が続いたが、行政も手をこまぬいてはたけではない。国土交通省北陸地方整備局は1月12日、「災害時交通マネジメント会議」を開き、県や市町、自衛隊、県バス協会や県トラック協会などの担当者が交通問題の克服へ情報交換した。

能登方面に行き来する車がこの道に集中。整備局が1月6日から観測した結果、穴水行きは午前6時10時、金沢行きは午後3〜6時の交通量が多いと分かった。

情報共有のあり方について、交通計画を専門とする塩土圭介さん（日本海「コンサルタン」）は「過去の災害より一歩前進した」と評価した上で課題も指摘する。

「これらの情報は専門家には届いているが、一般市民には伝わっていないかもしれない」そんな中、塩土さんら産学連携グループは今月下旬、ウェブサイトを開設した。「能登半島地震地域公共交通情報提供ページ」と銘打ち、能登に関係する鉄道、バス、タクシー、航空便の運行情報を網羅している。交通の専門家情報更新を毎日チェックして更新する。地震で車を失った被災者に向

能登に行く人をバス・鉄道に誘導

0 能登半島地震 公共交通情報提供サイト

マスメディアで紹介

- 北國新聞 2/27, 3/1(一面)にて紹介

能登の公共交通の運行状況を網羅したウェブサイトが26日までに、石川県内の産学連携グループが開設した。日々変わるバスや鉄道の運行に関する情報を分かりやすくまとめ、一目で分かる地図を掲載している。自家用車を失った被災者の移動を支援することにも、さまざまな活動で能登へ入る人たちに公共交通の利用を促して、渋滞を改善する狙いだ。

◇ ◇

サイトは公立小松大の高山純一教授（交通計画）を代表とする「の公共交通情報研究会」が作った。「JR西日本」の「と鉄道」「飛行機（のと里山空港）」「特急バス」「路線バス」「コミュニティバス」「タクシー」「ボランティア輸送」の八つのカテゴリで、能登の公共交通を網羅している。

能登の公共交通 一日で産学で運行状況まとめサイト

掲載情報は全て、各事業者の公式発表に基づく。当時は毎日更新し、時々刻々移り変わる交通状況を反映する。運行している路線は一枚のマップで図示している。

能登の公共交通についてはこれまで、それぞれの事業者や自治体のサイトで公開されていたが、一元的に情報発信するサイトはなかった。

移動を支援 渋滞改善へ

開設に当たっては、2018年の西日本豪雨の際に呉高専などが中心となって作ったサイトを参照した。能登半島地震後に石川を訪れた呉高専の神田佑亮教授と高山教授が情報交換し、ページの運営方法や仕様を詰めた。

自動車専用道「のと里山海道」の復旧工事が続く能登では今も、時間帯や場所によって渋滞が生じている。一方、鉄道や代替バスを利用すれば、金沢―七尾は最速52分、金沢―穴水は2時間半で移動できる。

研究会の事務局を務める塩土圭介さん（日本海「コンサルタン」）は「公共交通への誘導で渋滞を改善し、の復興の一助となれば」と話した。「能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ」のURLは<https://www.nok-cat.jp/>



能登の公共交通の運行状況をまとめたウェブサイト

(富大・中川大先生が新聞記者につないでくれた)

取組の成果（神田先生@呉高専 の見解含む）

- **混乱する地域交通情報を、外部が整理して案内し、復旧に貢献**
 - 行政・交通事業者は限られたリソースで現地対応で精一杯
 - 道路が復旧した後に公共交通の出番があるので、この時間差は外部の人が動きやすいタイミング
→ 学・専門家で対応しカバー
- **復興フェーズに向けた早期からの連携強化**
 - 復興計画, 関係する都市計画・交通計画とそのマネジメントに向け被災地現地での対応に向けた連携強化
 - 普段からの地域関係者同士の日頃のコミュニケーションが大切
- **情報提供の経験から得たこと**
 - 災害時の公共交通情報提供の体制・役割分担のあり方（事前復興計画の考え方）

(4)石川県能登地域公共交通計画の概要について

令和7年3月25日

石川県能登地域公共交通協議会

1. 計画策定の目的・計画の位置づけ

目的・背景

- 能登地域の地域公共交通は、令和6年能登半島地震以前から、人口減少、新型コロナ等により、利用者が大きく減少
- 震災により、タクシー事業者の休廃業や路線バスの減便・迂回を強いられる等、さらに厳しい状況
- 今後、能登が本格的な復興を果たしていくためには、将来の能登の姿を見据え、持続可能なものとして再構築していく必要
- 今般、協議会を設置し、4市5町における広域的な地域公共交通計画を策定

創造的復興プラン(抜粋)

(取組7) 利用者目線に立った持続可能な地域公共交通

地域住民の生活の足として、さらに能登の交通結節点であるのと里山空港・のと鉄道からの二次交通としても重要な地域公共交通のあり方について、市町や交通事業者などと連携し、利用者のニーズを丁寧に汲み取りながら、将来の能登の姿を見据えた、地域公共交通のリ・デザイン(再構築)に向けた協議を行います。

<内容>

- 自家用有償旅客運送やAIオンデマンド型交通、自動運転などの導入 など



(写真) 小松市提供

(小松市で運行されている自動運転バス)

位置づけ

計画区域

4市5町(七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町)

計画期間

令和7年度～14年度(石川県成長戦略及び復興プラン目標年次)

計画の位置づけ

県の上位計画や各市町地域公共交通計画等と整合を図る

石川県能登地域公共交通計画



石川県(上位計画)

- ・石川県成長戦略
- ・石川県創造的復興プラン

各市町

- ・地域公共交通計画
- ・復興プラン

2. 能登地域の公共交通の現状及び問題点

	被災前から抱えていた問題点	被災を機に発生または加速した問題点
 <p>利用者・住民</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少・少子高齢化による利用者の減少 通学の足が限られ、保護者の送迎が負担 高齢者の通院や買い物の移動サービスの低下・喪失 	<ul style="list-style-type: none"> 被災により<u>人口流出が加速</u> 移動手段を失った被災者（交通弱者）が増加 路線の長期運休による通学や通院等の生活の足への影響
 <p>交通事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 利用者減少及び採算悪化に伴う路線縮小・廃止の悪循環 慢性的な運転士不足 	<ul style="list-style-type: none"> 被災に伴う利用者減により、さらなる<u>路線縮小・廃止の悪循環に陥る懸念</u> 運転士自身の被災・避難による<u>運転士不足の深刻化</u> 被災による施設等の甚大な被害、復旧に多額の費用が発生
 <p>行政・地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一部地域で交通空白が見られ、面的な輸送サービス提供が困難 公共交通に係る<u>行政負担経費が増大</u> 通学や通院等の生活の足が確保されないことが、<u>中長期的な人口流出及び地域衰退の遠因</u> 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス等の<u>自治体での単独維持が困難</u>になり、交通空白の拡大が懸念 <u>復興まちづくりに合わせた移動手段の確保</u> <u>観光振興など地域活性化に向けた移動手段の確保</u>

3. 能登地域の公共交通が目指す将来像

利用者目線に立った持続可能な地域公共交通 地域公共交通をみんなで支え、ともに創る復興まちづくり

能登地域の暮らしと生業が将来にわたって持続し、被災の前よりもさらに魅力ある地域となるため、利用者目線で公共交通を再生し、能登の創造的な復興を交通で支える

利用者目線に立った持続可能な地域公共交通が実現したら・・・

若者・子育て世代にとっては・・・

- ・ 学生が、行きたい学校に通い、部活動にも参加できるようになります
- ・ 保護者にとっても送迎の負担が軽減されます
- ・ 若者・子育て世代が通学環境の心配なく地域に住み続けることができます

高齢者世代にとっては・・・

- ・ 運転に不安を抱えるお年寄りは、安心して通院できます
- ・ 送迎に頼っていたお年寄りは、好きなときに買い物に行けます
- ・ クルマなしで移動できることで、住み慣れた地域で快適に安心して暮らしていくことができます

能登と他地域との往来は・・・

- ・ クルマを運転できなくても、鉄道・バス・飛行機を利用して能登から金沢・全国へ移動できます
- ・ 観光等で能登を訪れた人が能登の隅々まで行き来し、新たな交流が生まれ、交流人口の創出・拡大につながります

4. 将来像の実現に向けた基本方針

将来像の実現に向けて、下記の基本方針で計画を策定。

なお、地震の影響により従来の公共交通網の姿が大きく変化している中で、今年度は県都金沢と各市町を結ぶ広域基幹交通の構築を「第一次計画」として取りまとめ、令和7年度にかけて、災害公営住宅の建設など恒久的な住まいの再建に合わせて輸送資源の総動員による地域公共交通の再構築を「第二次計画」として取りまとめる。

基本方針 1 | 持続可能な公共交通ネットワークの確立

基本方針 2 | 利用者目線に立った公共交通サービスの提供

基本方針 3 | 能登の創造的復興と活性化に資する公共交通の実現

第一次計画 広域基幹交通の構築（R6年度取りまとめ）

JR七尾線、のと鉄道及び金沢と能登を結ぶ特急バスを広域基幹交通と位置付け、確保・維持及び利用の拡大を図ります

第二次計画 輸送資源の総動員による地域公共交通の再構築（R7年度取りまとめ）

県、市町、交通事業者が連携し、利用者のニーズを丁寧に汲み取りながら、地域公共交通の再構築を検討します

5. 第一次計画における施策体系 (1/2)

基本方針1 持続可能な公共交通ネットワークの確立

<p>施策 01</p>	<p>JR七尾線・のと鉄道の持続性確保</p> <ol style="list-style-type: none">1. 安全運行の確保2. 業務効率化等による経営安定化3. <u>のと鉄道の鉄道事業再構築事業の実施</u>4. のと鉄道の普通列車の新型車両への更新	<p>広域基幹交通の維持・確保</p> <p>金沢への特急バス</p> <p>のと鉄道</p> <p>JR七尾線</p>  <p>J R 七 尾 線</p>  <p>の と 鉄 道</p>  <p>北陸鉄道特急バス</p>
<p>施策 02</p>	<p>特急バスの持続性確保</p> <ol style="list-style-type: none">1. <u>移動ニーズを踏まえた運行体系の見直し</u>2. <u>国・県・市町協調による路線維持への支援</u>3. 業務効率化等による経営安定化	

<p>施策 03</p>	<p>旅客運送事業者の担い手の確保</p> <ol style="list-style-type: none">1. 関係機関が連携した担い手確保の推進
-------------------------	---

<p>施策 04</p>	<p>公共交通を利用するライフスタイルへの転換</p> <ol style="list-style-type: none">1. 公共交通の利用に対する意識の醸成2. 定期利用者等に対するインセンティブの充実3. 運転免許証の自主返納者に対する支援
-------------------------	---

5. 第一次計画における施策体系 (2/2)

基本方針2 利用者目線に立った交通サービスの提供

施策
01

交通結節点の機能強化

1. 鉄道駅における列車待ち環境の改善
2. 主要バス停におけるバス待ち環境の改善
3. のと鉄道穴水駅及び周辺の再整備
4. パーク&ライドの推進

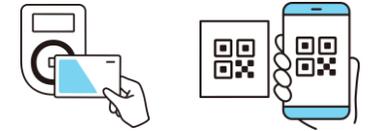


(例)ラクナはくい内バス待合室

施策
02

わかりやすく利用しやすい環境の整備

1. 交通DX (キャッシュレス化等) の推進
2. 住民や来訪者に対する一元的なわかりやすい情報提供
3. 各交通機関の連携による利便性の向上
4. バリアフリー化の推進



基本方針3 能登の創造的復興と活性化に資する公共交通の実現

施策
01

創造的復興に向けたまちづくりや観光施策との連携

1. 復興フェーズに合わせた誘客の推進
2. 復興まちづくりと連携した取組の推進
3. 観光列車「花嫁のれん」「のと里山里海号」の運行再開・魅力向上



(例)のと鉄道語呂列車

施策
02

地域等と連携した取組による交流人口の拡大

1. 駅周辺の賑わいづくりや企画列車・企画乗車券等の充実
2. 多様な媒体を活用した沿線の観光資源等の発信
3. 能登地域への観光誘客等に向けたPR推進



(例)のと鉄道の取組

4. のと鉄道の鉄道事業再構築実施計画の策定

のと鉄道の経営安定化・持続可能性確保を図るため、「石川県能登地域公共交通計画」の下に位置付けられる特定事業計画として、石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町、JR西日本、のと鉄道で策定(国の認定により、国支援が拡充 (補助率1/3→1/2))

■計画案の概要 (計画期間:R7.7.1~R17.3.31)

対象路線	のと鉄道 七尾線 (七尾~穴水間:33.1km) R4輸送密度:606人/日	事業構造の変更の内容	鉄道施設の整備費・修繕費の全額負担に関するのと鉄道と地方公共団体との協定の締結(活性化再生法施行規則第9条第2項)
------	---	------------	---

利用者の利便の確保に関する事項

1. 鉄道施設等の更新による利便性向上

- 普通列車の新型車両への更新(R8~R10)
- 既存設備の改良(レール・まくら木等)



普通列車(現行)

2. 駅施設等における利便性向上

- デジタル乗車券の導入(キャッシュレス化対応)
- 列車待ち環境の改善
- 二次交通との接続強化
- バリアフリー対策の推進(ホームかさ上げ等)



デジタル乗車券

3. 創造的復興に向けた利用促進

- 「語り部列車」のPR強化
- 「ポケモン列車」を活用したイベント実施
- 「のと里山里海号」の本格運行再開・魅力向上
- サイクルトレインの導入検討



語り部列車

4. 沿線企業や住民等と連携した利用促進

- 沿線施設等と連携した企画列車・企画乗車券の充実
- メディアを活用した沿線の見どころのPR
- 駅イベントの実施等による賑わい創出
- 地元利用者への運賃割引(定期利用者等)
- マイレール意識の向上(児童無料乗車体験等)



児童無料乗車体験

事業費計	約74億円 (計画期間計)	(主な内訳) 設備投資 44億円(うち車両関係34億円) 維持修繕等 26億円 など
------	------------------	--

事業の効果 (R16年度)	①利用者数 46.5万人(再構築事業を実施しない場合:42.4万人) ②収支の均衡 (再構築事業を実施しない場合:約▲1,500万円)
------------------	--

7. 第二次計画 検討の方向性

地域幹線交通（市町間を結ぶ一般バス路線）及び地域内交通（各市町運営コミュニティバス等）の具体的な課題

- 被災前より路線・ダイヤとも漸減傾向であり、震災後の道路状況や運転士不足の深刻化により、その傾向が加速化し、特に奥能登地域において被災前の全ての路線を維持することは困難な状況
- 一方で、高校生の通学や高齢者の通院等のクルマを運転できない方の生活交通として利用されている実態を踏まえると、利用者の利便性が損なわれないように再編していく必要
- 具体的には、能登地域の公共交通ネットワーク全体が機能不全に陥る前に、大量輸送が必要な路線・時間帯を分析し、路線バスとして存続させる路線、代替手段（AIオンデマンド交通やコミュニティバス等との統合）により存続させる路線等を検討していく必要がある



検討における視点（案）

- 限られた輸送資源において、メリハリのある輸送の実現を検討
 - ① 定住を支えるため、高校生の通学・高齢者の通院に重点を置いた路線・ダイヤ
 - ② 仮設・災害公営住宅など新たな居住拠点と隣接地区の都市施設（病院・買物等）を結ぶ路線・ダイヤ
- 特に、時間制約のより強い朝の通学輸送（上記①）の利便を優先した路線・ダイヤの確保を検討（現在のダイヤ編成も同様の考えに基づくものと思われるが、今後もその考え方を踏襲）

(第二次計画)輸送資源の総動員による地域公共交通の再構築 イメージ(案)

輸送実績等のデータをもとに、大量輸送が必要な路線・時間帯を分析し、路線バスとして存続させる路線、代替手段（AIオンデマンド交通等）により存続させる路線を検討。利用者の利便性が損なわれないように再編

〈検討イメージ〉

- 現役世代の定住を支えるため、**通学需要の確保を優先し**、朝の通学時間帯や大量輸送（概ね10人以上/便）が必要な路線は、定時定路線のバスを維持する
- 日中の移動需要が分散する時間帯は、**AIオンデマンド交通や公共ライドシェア等**の新たな交通モードや制度の導入を検討し、高齢者等の通院・買物へのアクセス向上を図る
- 市町の域にとらわれず生活圏を中心に交通網を形成
- 地域幹線交通（市町間移動）だけでなく、地域内交通（市町内移動）も合わせて再編
- 能登地域を全体1つのサービス（アプリ、コールセンター）で完結することにより、利用者・来訪者の利便性向上

再編後イメージ



おわり

ご清聴ありがとうございました

令和7年3月25日(火)

公立小松大学

教授 高山 純一